

郷野地区 振興会だより

発行 NO. 21号
平成26年12月25日
発行 広報部
郷野地区
世帯数 550戸
人口 1303人
前年比 +6人
平成26年4月1日現在

友愛訪問



12月8日(月) 恒例のお弁当作りに配達分115個を(85歳以上の方と、80歳以上の一人暮らしの方)前日に材料の買出し、仕込みに続き、当日8時過ぎから振興会女性部員9名で奮闘し、14時30分郷野小4年生10名の児童と振興会役員がペアとなり配達、4年生の福祉に関する授業の実践として児童が箸袋を千代紙で折り、お手紙を添えて手渡しました。

児童も達成感に満ちた笑顔で帰ってきました。受け取られた方から小学校へ電話で「うれしかった」と感動を伝えられたそうです。



11月14日(金)空を見上げながら心配した天気も何とかもてて、30メートルのジャンボ巻き寿司を成功させることが出来ました。

ご飯の上に6種類の具をみんなで声をかけながらつなげて、郷野の団結力を発揮し、持ち上げた時の笑顔は最高でした。

ジャンボ巻き寿司大会



花いっぱい運動

毎年、吉田町連合振興会が春と秋に街を明るくする運動として「花いっぱい運動」を実施しています。郷野地区振興会では今回も事業部長の水戸さんに育ててもらった葉ボタンの苗(600本)を老人会の協力を得て、11月5日(水)に郷野コミュニティー集会所でプランターへ植え付け作業した後に善立寺、元浄寺などへ配布しました。



10月28日(火)青空の下で、郷野小学校1,2年生児童と保育園児と一緒に、さつまいもの収穫をしました。天候不順にもかかわらず、ごらんのように沢山とれました。

12月5日(金)1,2年生の開いた「パッピーさつまいもまつりの会」に招待され美味しくいただきました。

サツマイモ堀り(収穫)



台風の影響で8月開催が10月18日(土)に延期され約130人が集い、郷野地区の18人が得意の歌を熱唱されました。今回吉貞教頭先生が飛び入りで「北酒場」を歌われ声量のある声に大歓声でした。また、歌手の和田みよりさんのトークを交えた円熟した歌が披露されました。今回、広島土砂災害を受け義援金を募ったところ55,600円の協力を得ました。社会福祉法人中国新聞社会事業団を通じてお届けしました。ありがとうございました。最後の「宝くじ抽選会」は1等賞・自転車を期待して最後まで盛り上がりました。

第14回歌まつり



8月14日(日)に108名の参加者を迎えて敬老会が開催されました。式典では浜田市長、久保議員、津田校長の祝辞をいただき、続いて演芸の部では伝統の「金管バンド」、入江保育園児の活発な踊り、老練な「詩吟」、カラフルな衣装による「フラダンス」、ユーモアたっぷりの「ひょっとこ踊り」など、最後に「高猿こども神楽団」の元気一杯の舞が披露され、楽しい一日の敬老会となり盛会の内に終わりました。

祝敬老会



星ヶ城 早起き登山の会



毎年恒例の「早起き登山の会」は8月2日(土)6時に約40名が元浄寺前に集合して開催されました。安芸高田市の体育指導員によるラジオ体操のポイント指導を受けた後、みんなで元気に体操をしました。子どもたちの参加者が少ないのが気になりましたがその後、ほとんどの参加者はスタンプラリーの用紙と飲み物を受け取り、思い思いの歩き方でそれぞれの場所でスタンプを押しながら星ヶ城に登り、山頂のおいしい空気をいっぱい吸って、すばらしい景色を満喫した後下山して解散となりました。

水辺の学校 アユのつかみ取り



アユのつかみ取り
かわしげ かなと
きょう七月二十八
日アユのつかみ取り
でアユをつかんだら、
つるつるして最初は
つかめなかつたけど、
アユをつかむのはとっ
てもつかまえにく
と思われました。
ごみ拾い中にガチャ
ガチャの中には、こ
んにやくぜりーのか
らが捨ててありまし
た。ゴミを郷野川に
捨ててはいけないと
わかりました。
お昼はアユとおむ
すびを食べておいし
かつたです。
アユの肝臓は小さ
かつたです。